

わわは



第71号

2023年3月発行

ENGLAND HILL

Contents

- 総合相談 2・3
- お知らせコーナー 4・5
- 地域の活動ええ和・話・輪 6
- 社協活動紹介・ふくしくイズ 7
- 善意銀行だより 8

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の財源を活用しています。





自分らしい生活を



定年退職した。時間を持て余している。

【ケース③】

得意なことを活かして、地域の役に立つ「ボランティア活動」をはじめませんか？社協では、活動内容を提案したり活動場所を紹介したりする「ボランティアセンター」を運営しています。

歌や踊りを老人ホームやデイサービスで披露して、利用者の生活に彩りを添えたり、昔遊びで子どもの心を豊かにするお手伝いをしていませんか？



近所の高齢夫婦のAさん、病気がちの妻を一人でお世話している。大丈夫かな。

【ケース④】

高齢者に関する相談窓口である「地域包括支援センター」を紹介します。

また、社協のケアマネジャーが「介護保険制度」の説明を行ない、要介護認定の結果によっては必要なサービスを利用できるようにお手伝いします。



高齢の母がひとり暮らし。通帳を何度も失くしたり、ガス代が払えなかったりしています。

【ケース⑤】

金銭管理が難しく、判断能力に不安がある方が安心して生活できるように、通帳をお預かりしてご本人に代わって預貯金を出金したりする「日常生活自立支援事業」を実施しています。



「日常生活自立支援事業」とは…

○どんな方が利用できますか？

高齢や障がいにより日常生活の判断に不安がある方。

○どんなサービスが受けられますか？

- 1.福祉サービスの利用援助
- 2.日常的な金銭管理サービス
- 3.書類等の預かりサービス

○利用料は？

1ヵ月1,000円です(生活保護を受けている方は無料)。交通費実費をいただくことがあります。

○どうしたら利用できますか？

まずは社会福祉協議会までご相談ください。ご本人以外の方からも大丈夫です。

「総合(なんでも)相談」で

みなさまが「笑顔になる」まちづくりをめざして、社協が「なんでも」相談を行っているのは知っていますか？

「なんでも」って本当に何でも？と思いますよね。そう、「なんでも」なんです。

年齢やどんな暮らしをしているかを問わず、暮らしの中でおこる困りごとであればなんでもです。ただし、社協が解決するのではありません。どうすれば困りごとが少なくなったり、解決するのかを一緒に考えたり、手伝ってくれるところを探したりするお手伝いをします。

「困っていない」から関係ない？いえいえ、そうではありません。困りごとの解決だけが「笑顔になる」方法ではありません。みなさまの「これをやったら笑顔になる」活動を探したり、盛り上がる方法も一緒に考えたり、探したりもします。

社協では二つの笑顔になる方法を「総合(なんでも)相談」とよんでいます。



具体的な対応

※一例です。それぞれの状況によって、対応内容も変わります。



子どもが学校に行きたがらない。

【ケース①】

お子さんの気持ちを聞かせてもらって、行きたがらない理由を探します。

また、学校や子育てゆめるん課・家庭児童相談室・青少年育成センターなど、他に教育相談をしているところを紹介して一緒に考えてくれるところを増やすお手伝いをします。



失業した。就職活動中の生活が不安。

【ケース②】

生活困窮者自立相談支援事業所を紹介します。

あなたの話を聞いて、解決しないといけない困りごととは何か、それにはどんな解決方法があるか等、生活再建について一緒に考えてくれるところです。

連携して、就職活動中の生活費等を貸し付ける「生活福祉資金貸付事業」を実施していますので、紹介後も続けて応援します。



自分の得意を活かす! 『楽しむボランティアさん』してみませんか?

ボランティアの語源は、「私こんなこと得意やねん!」「楽しいからこんなことしたい!」のように「自発的に~する」「喜んで~する」というラテン語の「volo(ウォロ)」から来ています。このボランティアということばが日本に伝わったのは、今から100年前の大正時代。

来年発行の新1万円札の顔として話題の渋沢栄一による福祉分野の慈善事業での活躍や、金銭的に余裕のある人による地域福祉の盛んな運動が「慈善活動」として日本人に受け入れられたそうです。時を経て、このボランティアの活動は、1995年阪神淡路大震災を大きな契機として参加層も拡大し広く知れ渡り、一般市民にも身近な存在になりました。受け入れられたのも広まったのも、慈善活動や奉仕活動といった意味合いが濃く、近年では大規模災害も多く発生しており、災害ボランティアや支援活動が、「ボランティア」という言葉の中に多く占められる傾向があります。

誰にでもできる気軽さとは縁遠く感じられ、特別な活動のように受け止められがちです。そこで「ボランティア」本来の意味を振り返り、自分の得意を活かして、みんなと楽しく過ごす時間のお手伝いをしてみませんか?『自分の得意なことが誰かの喜びになる』って素敵だと思いませんか?自分の得意をぜひ発揮してください!社協では現在「玉結びの会」という総称で、手芸や工作のボランティアさんに作品をお願いしています。

“なんとなく気になる~”と思われる方、ぜひ社協までお知らせください。

「得意なことボランティアさん」はサロンや地域のつどいなどで得意を発揮できます😊

「写真」「俳句」
「川柳」「語学」
が得意



「DIY」「収納」
「断捨離」が上手



「折り紙」「編み物」
「縫い物」「手芸」
「工作」が得意



「おしゃべりで
人を和ませること」
「子どもと遊ぶこと」
「読書」「植物」が好き



「スマホや
パソコン操作」
が得意



「コーヒーを入れる」
「料理」が上手



お知らせ

朗読ボランティア講習会【初級】

朗読ボランティアは、情報を音声に変えて視覚障がい者や、視力の低下した高齢者などにお届けするボランティアです。障がいのある方などが少しでも多くの情報に触れ、地域で生活続けることができるよう活動してみませんか？

初めての方はもちろん、朗読技術を基礎から学びたいと思っている方など、みなさんのご参加をお待ちしています。

【日時】 第1回 4/13(木) 第2回 4/27(木) 第3回 5/11(木)
第4回 5/25(木) 第5回 6/1(木) 第6回 6/15(木)
※いずれも 10:00~11:30

【場所】 広田地区公民館(南あわじ市広田広田1057-1)

【講師】 デイジー淡路 安岡 秀美 氏

【対象者】 朗読ボランティアに興味・関心がある方
朗読技術を基礎から学びたい方
講座終了後、ボランティア活動が可能な方
※全日程、出席できる方のみ申し込み可能です。

【参加費】 無料

【定員】 15名(定員になり次第締め切ります)



ボランティア保険加入のご案内

ボランティア活動中のもしもの事故やケガに備えて、ボランティア保険への加入をお勧めします。

①兵庫県ボランティア・市民活動災害共済

内容: ボランティア活動中の万が一の事故に備える保険

- ① 傷害保険金
- ② 損害賠償責任保険金
- ③ 死亡見舞金

手続: 社協窓口にてご加入ください
(氏名・住所・電話番号が必要)

掛金: 年間500円/1人
(2023年4月1日~2024年3月31日)

②兵庫県ボランティア活動等行事用保険

内容: 事業活動中のボランティアや参加者のケガおよび、主催者が損害賠償を負った場合に備える保険

- ① 傷害保険金
- ② 賠償責任保険金

手続: 社協窓口にてご加入ください
掛金: 1人50円(1日20人以上必要)

ポータブルトイレ 譲渡案内

善意銀行にご寄附いただいたポータブルトイレを必要な方にお譲りします。(数回使用してはいますが、きれいな状態です)

氏名・住所・電話番号を4月28日(金)までに社協までご連絡ください。

※希望者多数の場合は抽選にて決定し、当選者の方のみご連絡させていただきます。

※譲渡後の修繕、消耗品の交換などについては、利用者負担となりますので、ご了承ください。





ええ和・話・輪

地域の活動



～世代間交流～ スマホの使い方教えて!

昨年末、倭文長田のサロン「ふれあいながた」にて出張スマホ教室を行いました。地元の高校生の木戸さんが先生役となり、「ラインの使い方が分からへんねん!」「設定の仕方がややこしいわ～」などの疑問や質問に答え、一緒に操作をしながら使い方の説明をしました。

当日は9名が参加され、時に真剣に、時に楽しい、なごやかなひとときとなりました。ご参加いただいたみなさんからは「私らにも分かるように、ゆっくり教えてもらえてよかったわ～」とお声をいただきました。

木戸さんは「言葉にして伝えるのは難しかったが、サロンのみなさんの『ありがとう』の言葉が嬉しかった。また、機会があればぜひ参加したい」と話していました。

世代を超えた地域のつながりが芽生えた瞬間でした。



地域福祉フォーラムinみはら

2月12日(日) みはら福祉の集いを3年ぶりに開催し、75名の方にご来場いただきました。

今回は、三原志知地区「志知城守る会」代表の関口功さんと、「motto ひょうご」栗木剛先生をお招きし、関口さんから志知城跡での取り組み実践報告と、栗木先生からは地域づくりについて講演をしていただきました。

志知城跡は、マルナカ南あわじ店様から県道をはさんだ向かい側にあります。2015年、NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」で話題になった黒田官兵衛が1か月間滞在した城であり、現在はお堀だけが残っています。そんな志知城跡を関口さんは、「地元のみんなや観光客が集える場所にしたい」と、2020年から志知城跡の整備に取り組まれています。栗木先生からは、「地域にはいい場所がたくさんあって、地域を大切にしている姿は若い人たちも見ている。それは地域を大事にしていく心を育むきっかけにもなる」と、笑いを交えたお話をしていただきました。

私たちも「私の住んでいる地域にはこんないい場所があるねんで」と家族や友人に伝え、地域を大切に作る心を育むきっかけを作っていきたいですね。



“ええ和・話・輪”で紹介してほしい活動があれば、ぜひ社協までご連絡ください♪

南あわじと言えば〇〇!
抜粋して一部紹介します。

● 住みやすい街(50代・女性)

わかば



「うさぎのように跳ねましょう！
笑ってぴよんぴよん。詠ってぴよん。」

たくさんの投稿をありがとうございます。ウサギのように飛躍の年になりますように。次回のお題は、「目覚めの春」です。たくさんの投稿をお待ちしています。

新成人 まばゆく写る 晴れ姿
初場所や 横綱ナシは さびしけり

K・S

跳ねまくる 孫の元気に 追いつかず
跳ね上がる 物価高騰 どうなるの？

ウサギのウーユ

ランチ行こ 足どり軽く ピョンピョンピョン
今年こそ 飛躍しまじょう 月までも

さっちゃん

名曲を ウサギの耳で 聴く私

校舎横 昭和を偲ぶ うさぎ小屋

S・K

病んでなお 生きる奇跡の 多年草

難題に どうする、ウサギ 土俵際

夢追ひ人

うさぐさ さらりとながす ぎいんさん

円安や 物価高騰 光見えず

よろけパーサン

真似したの ぴよんと一回 年寄りが

ぴよんとおひで 月のうさちゃん この島へ

増田 和代

福祉クイズ

表紙のみ～あはどこに
お出かけしているでしょう？

○○○○○○の丘

第70号の福祉クイズの答えは

「この「まじよん」だった。

■応募方法

はがきかメールに①クイズの答え②「今年チャレンジしていること、またはしたいこと」③郵便番号④住所⑤名前⑥電話番号⑦年齢をご記入の上、ご応募ください。

■締め切り5月2日(火)必着

■応募先

〒656-0122
南あわじ市広田広田1064番地
南あわじ市社会福祉協議会
メール
info@minamiawaji-shakyo.or.jp

- ◆応募者の中から10名の方に図書カードをプレゼント！
- ◆当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

第4回
卓球パレー交流会

2月4日、ユニバーサルスポーツの「卓球パレー大会」が南あわじ市文化体育館にて開催されました。島内外から20チームが参加しました。南あわじ市社協の「み～あジェネレーションズ」は初心者も含むメンバー7名で「もっとゆっくりでいいよ～！」「ナイスサーブ！」など、声をかけ合いながら、熱戦を繰り広げました。

試合後も「また挑戦したい！」「みんなの顔が見れてよかった」と満面の笑顔でした。



